

三菱モーションコントローラ

セールスとサービス

No. 12-13A

モーションユニット (Q172LX/Q172EX(-S1, -S2, -S3)/Q173PX(-S1))のバッファメモリの読出し操作及びモニタについてのご注意 (第二報)

平素は、三菱モーションコントローラ及び三菱機器製品に対し格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。このたび、モーションユニットを用いたサーボシステムにおけるバッファメモリの読出し操作及びモニタについての注意点を以下の通りお知らせ致します。

内容をご確認頂き、何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 対象機種

モーションユニット

Q172LX, Q172EX(-S1, -S2, -S3), Q173PX(-S1)

注. Q172DLX, Q172DEX, Q173DPXでは本現象は発生しません。(2012年11月追記)

2. バッファメモリの読出し操作の注意点

上記のモーションユニットは、モーションCPU管理の専用ユニットとして設計されたものです。その為、シーケンサCPUを含む他号機からのアクセスに対しては動作を保証しておりません。万一誤ってGX WorksやGX Developerなどでバッファメモリの読出し操作を実施すると、モーション側でエラー1414：Qバス異常 (CONTROL-BUS ERROR) が、シーケンサ側ではエラー7000：マルチCPU異常 (MULTI CPU DOWN) が発生致します。

読出し操作のデバイスデータ詳細設定(図1)でバッファメモリを選択する場合は、モーションユニットを選ばないように十分注意して頂きますようお願い申し上げます。

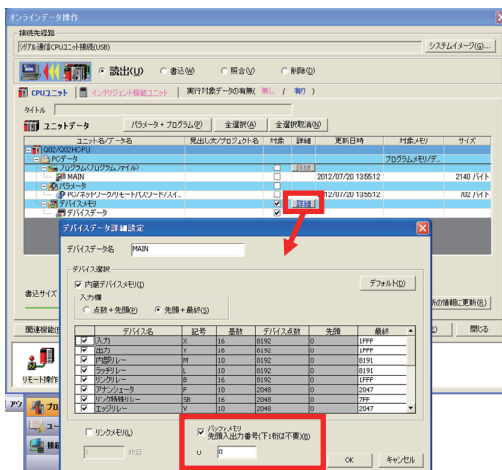


図1. GX Worksにおける読出しの設定画面

3. バッファメモリのモニタの注意点

GX WorksやGX Developerなどでモーションユニットのバッファメモリをモニタすると上記の読出し操作と同様のエラーが発生します。バッファメモリをモニタする場合にも指定アドレスには十分注意して頂き、モーションユニットのバッファメモリをモニタしないようお願い申し上げます。

発行 日付	2012年11月	件 名	モーションユニット (Q172LX/Q172EX(-S1, -S2, -S3)/Q173PX(-S1))のバッファメモリの読出し操作及びモニタについてのご注意 (第二報)	三菱電機株式会社名古屋製作所 〒461-8670 名古屋市中区矢田南5-1-14 TEL (052) 721-2111大代表
----------	----------	--------	---	--